



松韻会会報

vol.6

発行:松韻会事務局
〒989-3128
宮城県仙台市青葉区愛子
中央4丁目16-1
FAX: 022-391-6144
E-mail: jimukyoku-h
@snct-dosokai.jp
印刷: (株)アクトジャパン

仙台高等専門学校同窓会総会 松韻会総会のご案内

総会準備委員長 門馬 敏仁 (情報工学科7期)

今年、記録的な大雪に見舞われ、各地からは雪の被害が相次ぐなど記憶に残る冬でした。しかし、宮城、仙台にも確実に春が訪れ仙台電波高専の最後の卒業生も就職、進学と新しいステージへの第一歩を踏み出し始めました。同窓会の皆さまにおかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

先日の事。東日本大震災から3年が経過し、テレビなどで多く報道されておりました。実際に被災地では未だ大勢の方々が、仮設住宅に暮らしてあり復旧すら道半ば、ましてや、復興の実感できない状況にあります。このような中、震災時の記憶が薄れ、風化が進むことが懸念されます。私たち同窓生、東北で育った

ものとして、共に被災地の復興を願ひ、応援し続けていきたいものです。

さて、今年度の仙台高等専門学校同窓会総会・松韻会総会を下記の通り開催させていただきます。運びとなりまして、謹んで開催のご案内をさせていただきます。

総会、および、懇親会は同窓生同士が旧交をあたため、また、今年の卒業生を迎え入れ、学生時代には会うことのなかった同窓生が交流を持つ貴重な場でもあります。また、同じ同窓会の仲間である「秋朋会(旧宮城高専の同窓会)」の方々との交流も大に行なって頂きたいと思っております。多くの会員様のご出席をお願ひいたします。

松韻会会長挨拶

薫風5月、いよいよ総会の開催時期も近づいて参りました。同窓会会員の皆さまにはいかがお過ごしでしょうか。

過日3月21日、仙台サンプラザホールにて執り行われた「平成25年度卒業・修了証書授与式」に臨席させて頂きました。

仙台電波高専に入學した最後の卒業生となり、来年より「電波」という文字が卒業証書から消える事となり、哀愁と仙台高専が進化する過程での新たな期待とが入り混じった卒業式でした。

さて、来期は仙台高専同窓会の改選期であり、同窓会が1つになって



松韻会会長
大江 章
(電波通信学科3期)

丸4年になります。松韻会としてもそろそろ長年の悲願であり懸案事項でもあった「同窓会館積立金」の使途についても方向付けしていかねばなりません。

また、昨年11月に「第5回全国高専同窓会連絡会」に参加しました。

当連絡会は全国の高専同窓会の情報交換を主たる目的として毎年開催。今回は広島商船、有明、大分、佐世保高専が運営事務局となり「ロボコン全国大会」前日の東京開催となったようです。

動きとしては、これまでの「連絡会」から、より体制を強化した「連合会」へと移行し、会費、事務局を設

日時: 平成26年6月21日(土)
午後2時より(仙台高専同窓会総会)
午後3時より(松韻会総会)
午後4時より(懇親会)
場所: 仙台ガーデンパレス
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡四丁目1番5号
TEL: 022-299-6211
http://www.hotelgp-sendai.com/
仙台駅東口より徒歩3分
会費(予定): 5千円(女性3千円、平成25年度卒業生無料)

「高専の近況」

高専の卒業生が社会で活躍して高く評価されており、大変喜ばしいことです。これについては、文部科学省を含めて各所で認識して頂いているところ。しかし国の予算が厳しいことから、大学をはじめとして高専も運営費交付金がこの10年近く、毎年かなり減らされ続けてきており、大変苦慮し置するというのが現状です。

来期のこれら重要案件については、何れも慎重且つ丁寧に進めていきたいので、理事会あるいは総会にて皆様のご意見やお知恵を拝借したいと考えています。

今後とも松韻会の運営についてご指導・ご協力・ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

最後となりましたが、皆様のご健勝を心より祈念申し上げ、また総会でお会いできることを楽しみにお待ちしております。

平成25年度 仙台高等専門学校同窓会 入会式報告

松韻会副会長 遠藤 好朗
(電波通信学科4期)



平成26年3月21日(金)、弥生3月とはいえ、まだ春遠く、前日の雪が残る中、仙台サンプラザホールにて、平成25年度卒業証書・修了証書授与式に続きまして同窓会入会式が行われました。

式ではまず、仙台高専の各学科より選出されたクラス幹事・常任委員の皆様へ、新山同窓会会長と大江副会長より任命書・委嘱状が交付されました。続きまして、新山会長から「同窓会の活動報告」や「卒業して社に出るからの同窓生である事の重要性や意義」などについての歓迎の言葉が贈られた後、同窓会から記念

品贈呈が行われました。最後に同窓会入会者代表、情報工学科32期の浅野豪大さんから入会への感謝と期待の挨拶で同窓会入会式は締めくくられました。

本年度の新同窓会員は高専統合前の新入生で、最後の電波高専の卒業生となり、節目の同窓会入会式となりました。母校は、来年度からスーパード高専として、組織・学科の編成もさらに進むと聞いております。

本年度の松韻会新入会員は146名で、総数は、9千名を超えています。仙台高専同窓会は、大変歴史のある組織です。新同窓会員の方も加わり、ますます活発な同窓会活動、母校、地域社会へ更なる貢献をしていきたいと思っております。先輩会員の皆様、新会員の皆様、同窓会活動につきましても、今後ともご理解ご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。



校長
内田 龍 男

ております。

高専は早い時期から高専教育の特長の一つとして実践力の涵養を重視して、エンジニアリングデザイン教育、PBL、インターンシップなどを積極的に実施してきました。しかし、最近では各大学もこれを取り入れて追随してきています。一方で、科学技術はますます裾野が広がると共に高度化し、それに伴って教育内容も多岐にわた

り、かつ高度化しています。このような状況の中で、高専もこれまでの延長や改善では対応できない時代になっていくものと予想されます。このため、高専機構を中心として次なる進化を目指している様々な議論が行われてい

ます。そして改革の方向性の一として、近い将来、アクティブラーニングを高専の特長とすべく検討が進められています。これは、単に知識を教えるのではなく、学生が自ら学び、その能力を引き出すことを支援する教育です。

関東支部懇親会 開催のご案内

関東支部長 山内 克也
(電波通信学科5期)

新緑の候、関東支部会員の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また、平素は松韻会・関東支部の運営にご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。例年開催しております「関東支部懇親会」ですが、本年は左記で開催する運びとなりましたのでご案内申し上げます。

関東圏で生活されている会員の皆様の交流の場を通して、母校の動向や同窓会の動向も情報共有させていただきたいと考えております。ご多忙の頃とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご参集賜りますようお願い申し上げます。

記

- 日時: 平成26年6月29日(日) 14時~16時(受付は13時30分から)
- 会場: 主婦会館プラザエフ (地下2階クラフト)
- 〒102-0085 東京都千代田区六番町15 JR・地下鉄(丸の内線・南北線)四ツ谷駅
- 03-3265-1811
- http://plaza-ef.jp/?page_id=2565
- 会費: 男性6千円、女性3千円、新卒者は無料
- 参加申込: 次のいずれかでお願ひします。
- 関東支部懇親会用の登録サイト (http://goo.gl/hz08) のお申込み
- 期別担当へのご連絡(別途担当幹事よりご連絡させていただきます)
- その他: 各種お問い合わせは左記担当までお願ひします。
- 山内 克也: 090-5800-9308
- katsumiya.yamachi@ahinfotec.co.jp
- 中川 篤: 03-6678-2540
- at-nakagawa@kddi.com
- 荻原尚志: 090-6123-5641
- takashi-ogihara@net.email.ne.jp



北海道支部だより

北海道支部長 根本孝一 (専攻科17期)

北海道の長い冬もようやく終わり春を迎えた今日この頃、皆様お変わりございませんか。

北海道支部では、昨年11月に恒例の「支部懇親会」を開催いたしました。寒い冬を元気に乗り切ろうと熱い思いで毎年開催しております。

この度は、遠方から毎回参加の渡辺さん遠藤さんに加えて、松韻会本部の奥村事務局長と高田稔さん、東北支部長の三方雅仁さんの

東北支部だより

東北支部長 三方雅仁 (電子工学科3期)

皆さん、こんにちは。去る3月14日「平成25年度 松韻会東北支部総会」をホテル法華クラブ仙台にて開催したので報告致します。東北支部平成25年度事業計画の宿題として従来通信業界に勤務する同窓生の呼びかけで行っていた「在仙交流会」の復活を、支部の事業にリメークすることで、無事開催することができました。これは会員各位のご協力とご支援の賜物と感謝し、御礼申し上げます。

開催前は不安もありましたが、まずは行動を起こす事から始め、支部役員各位に協力頂き、そして、ご出席の皆さんからも暖かいご支持を頂き、「やっとなかなか」と思っております。

総会では青山副支部長の司会で始まり、議長に電波通信学科11期の里館さん、皆さんの協力のもと無事終了することができました。前会長の佐々木先輩からは今後の支部総会の在り方など課題となる貴重なご質問も頂きました。

近況短信



田部慶子 (情報工学科26期)

高専を卒業して、あっという間に6年が経ちました。環境の変化は様々ありましたが、その中でも変わらないもの、それは高専時代の仲間との付き合いです。

情報工学科26期では、毎度幹事がしっかり段取りをしてくれているおかげで、GW・お盆・年末の年計3回のクラス会を定例開催しています。6年経った今でも出席率は衰えず、毎回濃厚な個性をぶつけ合い、近況報告とともにお酒を酌み交わしています。

そんな近年のクラス会では、おめでたい話題が続いており、昨年はなんと3組ものクラス内カップルが縁を結びました。3組目は他でもない私自身です。

文字通り一生ものの仲間たちと、子供ができて、お腹が出て、白髪が生えて、笑ってお酒を酌み交わせることを願っています。



仙台電波高専校歌「無線放浪歌」演奏するフルト奏者 小川香さん



全員での記念写真

長の乾杯で始まり、特別ゲストのフルト奏者 小川 香さんによる仙台電波高専校歌、無線放浪歌の演奏、中締めは支部役員紅一点の情報通信工学科13期藤澤さん、幅広い世代の皆さんに参加頂いたあつと言つ間の時間でした。

特別参加もあり大いに懇親を深めたところ。奥村事務局長からは仙台高専の最近の様子などを伺い知ることができました。ご参加の皆さま大変ありがとうございました。さて、今年度は、5月24日(土)に北海道支部総会兼懇親会を午後6時から札幌市で開催いたします。支部会員の皆様には往復ハガキでご案内いたしますので近況メッセージ等も頂ければ幸いです。なお、今回は役員改選期にあたり、支部役員としてお世話いただける方は是非ご連絡をお願いいたします。それでは総会・懇親会会場でお逢いできるのを楽しみにお待ちしております。

竹茂先生との交流会



宮澤陽子 (情報工学科13期)

昨年12月17日に、仙台駅周辺にて、忘年会を兼ねて竹茂先生との交流会を開催しました。

竹茂先生が高専で最初に担当したクラスが、当時私達がいた3-I。あの頃から22年も経過しましたが、志津川合宿やら、部活やらクラス内のあんな事やこんな事、思い出話は尽きることなく、夜遅くまで盛り上がったのでした。

竹茂先生も、相変わらずの手品を披露して下さいました。帰り際には可愛い奥様も披露して下さいました。本当に楽しい時間をありがとうございました。今年度は卒業してから20年という節目の年でもあるので、今年度内には、是非同窓会を開きたいと思っております。

本科22期 還暦同期会 を開催!

平成25年9月、仙台の奥座敷「秋保温泉 岩沼屋」で行われた還暦同期会には、東京方面、札幌、新潟など各地から26名の仲間が集まり盛大に開催されました。

昭和44年に仙台電波高専本科22期として入学した80余名の電波通信を志した面々も、歳を重ね本年還暦を迎えました。青春時代を過ごした仙台の温泉地を会場に選り、東京組の代表と在仙の数名で幹事会を結成し、まずは同期生への連絡からスタート。手



内容は、なかなか名前が出てこないシーンも何組も見られました。また、有志8名による記念コンパも西仙台CCで行われ、好プレー珍プレーに一喜一憂していたようです。夜の大宴会では互いに杯を傾けながら学生時代に限り、恩師の話や寮生活の泣き笑い等、当時を振り返り語り合い親睦を深めることができました。また、ゴルフ成績発表では意外なスコアに大いに盛り上がっていました。

大宴会の最後は、恒例の「無線放浪歌」を全員で肩を組み合い声高らかに歌い、お開きとなりました。

第2部として40年ぶりのメンバーによる麻雀などが始まり、それを肴に、また一献。また、カラオケ組は当時のアイドルの歌などを自慢の喉で披露して、声がかれるまで楽しんでいました。

翌朝は集合写真撮り、再会を誓いつつ帰路につきました。友よ、健康でいつの日かまた会おう!(須藤)

本科10期同期会を開催!

伊藤致雄 (本科10期)

集団還暦祝賀会(秋保)から始まり、松島、福島(岳)、福島(飯坂)、塩原、作並、草津、鳴子、鬼怒川、秋保、那須高原、そして入学から56年経ち、遠刈田(平成25年10月)と相成りました。

前列左から、星、早坂勉、山家、伊藤致雄、伊東、菊地正、鷹野、菊田、次段左から、鈴木孝雄、引地、木村正、久松、山中、村上勝臣(幹事)、高塚、(妻)。後列左から、菅原健、町田、早坂尊、竹田、高山、登坂、遠藤敏、長嶋、山本、鈴木実、佐々木捷、以上です。全員、七十一、二歳ですが、まだまだ続けますと決意に到ります。



歓迎 国立仙台電波高校本科第10期生同窓会 御一行様

国立仙台電波高校本科第10期生同窓会 平成25年10月21日 於 遠刈田温泉 さんさ亭

『五期会だより』 五期会事務局 千葉定一 (本科5期)

- 一、在仙関係
 - ① 暑気払い 8月28日 秋保 ホテルきよ水 16名(関東から門真・藤田、盛岡から伊藤)
 - ② 第三回コンパ 8月29日 マグノリアGC 7名参加 優勝 佐藤富二夫
 - ③ 喜寿祝 祝賀会 11月5日 いわき湯元ハワイアンズに集う。24名参加(関東から15名)。仙台からはバスを借り上げて行ったが、帰りに集合時間に集まらない不心得者がおり大変迷惑した。本人に対し「レッドカード」とし6ヶ月間の出場停止処分とすることにした。今後はバス借り上げはやめ、各人現地集合とする。
 - 【決定事項】『傘寿祝』H27年11月5日 鬼怒川プラザホテル
 - ④ 第四回コンパ 11月6日 クレストヒルズGC 9名参加 優勝 只登久夫唯一人のパープレイ【決定事項】H26年からアンダーハンデーで行う。優勝三割、準優勝二割、第三位一割のハンディアップとする。三年更新。
 - ⑤ H26年の予定
 - ・ 新年会 3月19日
 - ・ 第一回コンパ 3月20日 遠刈田さんさ亭
 - ・ 第二回コンパ 5月上旬 表蔵王国際GC
 - ・ 第三回コンパ 8月上旬 マグノリアGC
 - ・ 暑気払い コンパ当日 ※連盟感謝デーの日
 - ・ 第四回コンパ 11月下旬 宮城蔵王高原ホテル 表蔵王国際GC
 - ・ 忘年会 コンパ当日 秋保温泉
- 二、関東以西会
 - ・ H26年10月20日 熱海温泉 ※在仙者の参加期待
 - ・ 五期会「喜寿の祝い」いわき湯元ハワイアンズに集う 平成25年11月5日

仙台高等専門学校 卒業証書・修了証書 授与式が 挙行され ました!

3月21日(金)に仙台サンプラザホールにて、平成25年度仙台高等専門学校卒業証書・修了証書授与式が挙行され、卒業生335名、専攻科修了生89名が巣立ちました。



広瀬キャンパスの卒業生146名は、仙台電波高専4学科(情報通信工学科、電子工学科、電子制御工学科、情報工学科)の最後の卒業生となります。

式では、内田校長から各学科・専攻科の代表学生に証書が手渡され、校長告辞ののち、来賓を代表して新山敏彦仙台高専同窓会会長から祝辞が述べられました。

その後、卒業生総代・修了生総代による謝辞、祝電披露ののち、吹奏楽部の伴奏のもと校歌斉唱で閉式となりました。

仙台高専広瀬エリア 放送局開局!

仙台高専広瀬キャンパスの前身である(財)東北無線電信講習所の設立日(昭和18年1月22日)に合わせて、1月22日(水)に、広瀬キャンパスの教育研究・学校広報・地域貢献を目的とした、フルセグ・ワンセグ型のエリア放送局が開局しました。

エリア放送を視聴できる地域は、広瀬キャンパスを中心に半径1km程度(愛子駅あたりまで)で、ワンセグ携帯や家庭の地上デジタルテレビでご覧いただけます。

主な放送内容は、仙台高専及び高専に関する各種案内、仙台高専が行う学校教育・社会人教育・公



放送チャンネル UHF 33ch (593.142857MHz)
空中線電力 50mW (最大実効放射電力 32mW)

開講座等に関する情報、各種イベントに関する情報、近隣地域の生活情報等を予定しています。

2013 電気自動車エコーラン 競技大会参加報告 4輪車部門で優勝!!

昨年の9月7日、8日に宮城県村田町スポーツランドSUGOの国際レーシングコースで「電気自動車エコーラン」競技大会 in SUGO が開催されました。

競技大会は、台風から伸びる前線が開催が危ぶまれる程の悪天候で、雨の中、自動車メーカーをはじめ、大学・高校・中学(製作教室)チームまで合計35チームが集い、レースが行われました。

このレースは、競技規定で指定された規格の鉛バッテリー(公称20V)をエネルギー源として、1周約3.7km、10%の長い上り坂を有するコースを2時間で何周走行するかを競うレースです。

競技成績は、雨天



今回も本校広瀬キャンパス後援会をはじめ、多くの方々から多大なご支援を戴きました。また、仙台高専同窓会松韻会東北支部からも多大なご支援をいただき、後輩たちのものづくり教育活動を励ましていただきました。お陰で本校からはOBも含め全部で9チームが参加できました。一同、心から感謝申し上げますとともに、今後も多くの皆様の暖かいご支援をお願い申し上げます。

(仙台高専ホームページに掲載されたメカトロニクス教育推進室大泉哲哉先生の原稿を再構成して掲載させていただきました。)



のためスピードが出せない中、「SE V1-U13」が周回数9で、四輪車部門(10台出走)で優勝、ジュニアクラス8位、総合13位となったのが最上位でした。

★同窓会ガイダンス を行いました

去る2月21日、卒業予定者146名を対象に「同窓会入会ガイダンス」が執り行われました。今回が仙台電波高専に入学した最後の同窓会となります。

大江会長の挨拶に始まり、同窓会活動の紹介や先輩からのありがたい講演と、世代を超えた関わりを強く認識できたことと思います。

平成25年度卒業生の半数強は、企業等へ就職し社会へと巣立っていきます。仙台電波高専の同窓生として、社会で活躍されている多くの先輩方からご助力いただくとともに、在校生やまだ見ぬ未来の後輩のため、同窓会活動を通じてより一層「絆」を深めていくことを願います。

活動状況報告 ホームページ 充実委員会

ホームページ充実委員会の活動状況その3)について報告します。昨年9月にリニューアル版の試行運用を開始しましたがみなさんご覧になりましたでしょうか?

リンクがうまく張れてなかったり、ブラウザの種類によっては段ずれがおこるなどの不具合もあり大変ご不便をおかけしています。

現在、手直し作業に取り掛かっていますが、先日の東北支部総会ではホームページの制作を本業としている同窓生を拜見、最強の助っ人をメンバーに加えることで総会までには本切り替えができるように頑張っています。(間に合わなかった際にはご容赦願います。)

また、前号の会報でもお知らせしましたがリニューアルしたホームページでは、会員の皆さまからの広告を掲載するページを設けております。今年度は試行運用として無料での掲載をしておりますので事務局までお問い合わせ願います。

松韻会ホームページ
<http://snt-dosokai.jp/>



昨年11月3日に仙台高専広瀬キャンパス吹奏楽部第四回定期演奏会を開催しました。また、今年1月26日には広瀬のひびきに演奏させていただきました。開催に当たり、松韻会をはじめと多くの皆様のご支援のもと、このような活動ができたことを大変ありがたく思います。

吹奏楽部は昨年度、例年よりもいっそう部員が少なく一人当たりの負担が重くなっていました。それでも部員同士で協力しあい、定期演奏会を成功させることができました。また、昨年度は合唱ステージを設け、ご来場いただいた皆様にとさらにお楽しみいただけるよう工夫いたしました。

仙台電波高専時代の入学者は卒業してしまいましたが、今後も電波高専の諸先

返信はがきの 記入について

同封の返信用はがきの記入についてご案内させていただきます。総会準備のため6月8日までにご投函いただければ幸いです。

出欠確認
総会、懇親会への出席または欠席を丸で囲んでください。どちらかのみ参加も可能です。

委任状
委任者名(総会に出席される方の氏名)をご記入いただくか議長を丸で囲んでください。

氏名欄にはご自分の氏名をご記入し、捺印またはサインをしてください。

氏名欄が未記入の場合は無効票となりますのでご注意ください。

会員動向情報欄
自宅住所等の変更のあり、なしのどちらかを丸で囲み、変更がある場合はその項目をご記入ください。

変更の有無に関わらず、整理記号番号(英数7桁)と氏名はご記入ください。

また、転送や職場で会報を受け取った方は、現住所をお知らせください。

おても面の通信欄は自由記入欄となっており、近況の連絡、会報が届いていない同窓生の情報提供などにお使いください。通信欄に近況連絡などを書いていただくと、次回の会報に近況短信として掲載されるようになります。

紙面の都合により掲載を見合わせていただく場合もあります。その際はご了承ください。会報掲載時は基本的に期別・氏名も載りますが、匿名を希望される際は、その旨をご記入ください。また、会報掲載を希望されない場合もその旨をご記入いただければ会報に載ることはありませんので、お気軽にご寄稿ください。

先輩方の意思を引き継ぎ、部員一丸となってよりよい音楽を作っていくよう日々の活動を充実させていきたいと思っております。

ご支援くださる本校同窓生の皆様、顧問の先生方、校長先生、暖かく見守ってくださる先生方、日々の暮らしを支援していただいている保護者の皆様、会場にお越しいただいたすべての方に心から感謝いたします。

また、今年の12月14日イズミティ21にて、第五回定期演奏会を予定していますので、ぜひお越しください。

吹奏楽部部长
知能エレクトロニクス学科5年
中島 誠人



平成25年度 卒業・修了生の進路について

仙台高専広瀬キャンパスキャリア支援室室長 菅谷 純一

平成25年度の本専広瀬キャンパスの学科卒業生は146名で、78名が就職、64名が進学しました(その他4名)。専攻科修了生は43名で、23名が就職、17名が進学しました(その他3名)。

広瀬キャンパスへの求人企業数は最終的には50社であり、平成24年度の47社よりわずかですが上回りました。第一希望の合格率が平成24年度に低下したため、クラス担任と関係者は学生に志望動機を確認しながら面接指導を重ね合格率の向上に努めました。これに添えて、学生は十分に企業研究をすると共に積極的に就職活動を行いましたので、従来と変わらぬ結果を残してくれました。しかし進路未決定者が少しありますので残念なところです。

年々企業の採用基準が上がっており、今年度の就職活動も厳しいものになりそうですが、学生が採用試験に万全の心構えと準備をして臨めるよう、可能な限りのサポートをしていくつもりでございます。

例年通り2月に就職対策講座の一環としてコミュニケーション力アップ講座と面接試験対策演習を開催しました。また、合同企業説明会は1月に市内で2回、2月末に名取キャンパスで1回開かれ、多数の学生が出席しました。3月末にはSPI対策講座を開催しました。また、今年度も5月に面接フォローアップ講座を開く予定です。

本校広瀬キャンパスの進路支援

はキャリア支援室が中心となり、教務企画室と連携しながらインターンシップ、進路支援講演会、女子学生のための進路支援講演会、適性検査、進路支援ガイダンス、就職対策講座を実施しています。平成25年度のキャリア支援室の活動は本校教育研究紀要に報告されますのでご覧下さい。平成26年度の求人企業件数は3月末現在で398社となり、昨年3月よりも少し増加しています。同窓生の皆さまにお世話になることが多々あると存じます。変わらぬご支援をよろしくお願い致します。

情報通信工学科 37名

- 就職
 - CTCシステムマネジメント(株)
 - KDDIエンジニアリング(株) 2名
 - NHK
 - NTTコムウェア(株)
 - 開発電子技術(株)
 - コスモシステム(株)
 - ジャパンケーブルネット(株)
 - 千住金属工業(株)
 - 東京電力(株)
 - 日信電子サービス(株)
 - 日本リーテック(株)
 - 東北電力(株)
 - フジテック(株)
 - (株)NHKアイテック
 - (株)NHKメディアテクノロジ
 - (株)NTT TIME 3名
 - (株)PFU
 - (株)TTK
 - (株)サイタスマネジメント
 - (株)ハイマックス
 - (株)有電社
- 進学
 - 茨城大学
 - 岩手大学
 - 宇都宮大学
 - 仙台高専専攻科 7名

電子工学科 36名

- 就職
 - アイシン・コムクルーズ(株)
 - キヤノンファインテック(株)
 - 合同会社アクロビジョン
 - サンテック(株)
 - 白河オリオンパス(株)
 - セイコーエプソン(株)
 - 仙台二コン(株)
 - 中部電力(株)
 - 東芝エレベータ(株)
 - 東芝三菱電機産業システム(株)
 - 東北交通機械(株)
 - 東北電力(株)
 - 日本植生(株)
 - 日本電産(株)
 - 日立アロカメディカル(株)
 - 富士ゼロックス東京(株)
 - 三菱電機ビルテクノサービス(株)
 - 三菱電機プラントエンジニアリング(株)
 - (株)TTK
 - (株)トライ
- 進学
 - 筑波大学
 - 東京マルチメディア専門学校
 - 東北大学
 - 仙台高専専攻科

情報工学科 39名

- 就職
 - JX日鉱日石エネルギー(株)
 - NECフィールディング(株)
 - 出光興産(株)
 - 大阪ガス(株)
 - 総合警備保障(株)
 - 日本テクニカルシステム(株)
 - 東日本旅客鉄道(株)
 - ラクラス(株)
 - (株)DIS
 - (株)KSF
 - (株)感動ハウス
 - (株)コムシスモバイル
 - (株)日本コンピュータ技術
 - (株)光通信
 - (株)日立製作所
 - (株)日立メディコ
- 進学
 - 仙台高専専攻科
 - 筑波大学
 - 豊橋技術科学大学
 - 山形大学

情報電子システム工学専攻 43名

- 就職
 - COM電子開発(株)
 - CTCシステムサービス(株)
 - NECネットイノベーション(株)
 - SOLINE Engineering(株)
 - オリオンソフトウェアテクノロジ(株)
 - 京セラコミュニケーションシステム(株)
 - 自衛隊
 - 東北管区警察局
 - 日信工業(株)
 - 日本電産(株)
 - 日本電子(株)
 - ノーザンシステムエンジニアリング(株)
- 進学
 - 千葉大学大学院
 - 筑波大学大学院
 - 東京工業大学大学院
 - 東京大学大学院
 - 東北芸術工科大学
 - 東北大学大学院
 - 豊橋技術科学大学大学院

電子制御工学科 34名

- 就職
 - 大岡技研(株)
 - オムロン(株)
 - 産電工業(株)
 - チエスト(株)
 - 中部電力(株)
 - 日本信号(株)
 - 日本たばこ産業(株)
 - フクダ電子ファインテック仙台(株)
 - 富士電機(株)
 - フジモールド工業(株)
 - 本田技研工業(株)
 - 三菱電機ビルテクノサービス(株)
 - メタウオータ(株)
 - (株)アピスト
 - (株)アルメックス
- 進学
 - 岩手大学
 - 宇都宮大学
 - 仙台高専専攻科
 - 筑波大学
 - 豊橋技術科学大学
 - 長岡技術科学大学
 - 三重大学

精工

- (株)日立ビルシステム
- (株)舞浜リゾートライン
- (株)日立システム
- (株)富士重工業(株)
- 三菱電機プラントエンジニアリング(株)
- (株)NHKアイテック
- (株)アピスト
- (株)エス・イー・シー・ハイテック
- (株)協和エクスオ
- (株)ジー・イー・エス
- (株)フィックスターズ
- (株)矢崎総業
- 宮城県職員

会員誌報

旧職	伊藤 徹也氏
特	科2期 高越 英明氏
特	科4期 石井 国治氏
特	科8期 松島 茂氏
旧本	科1期 三浦 尚氏
本	科1期 浅野 拓二氏
本	科4期 永谷 精宏氏
本	科4期 芳賀 晋己氏
本	科5期 高橋 沖夫氏
本	科7期 金倉 栄浩氏
本	科7期 佐藤 重氏
本	科8期 竹中 俊二氏
本	科10期 遠藤 孝紀氏
本	科14期 今野 豊実氏
本	科16期 菊田 俊介氏
専攻	科10期 川田 勝末氏
第1別科	科2期 加藤 稔氏
第1別科	科5期 野々村 雅氏
電波通信	科12期 鈴木 理文氏
情報通信	科11期 菅澤 寿紀氏
電子工学	科5期 武田 久氏
情報工学	科1期 鏡 心一氏

謹んでご褒福をお祈り致します。

私事で大変恐縮ですが、今年度は高専を卒業してから20年目という節目となります。そして、この春小学校を卒業した娘が、高専に入りたいと言いつつ、月日の流れの早さを身に染みて感じております。しかし、どんなに歳を重ねても高専時代に苦楽を共に過ごした友とは、顔を合わせればあつという間に当時の青い春が蘇り、一晩中語り合えるのは不思議なものです。松韻会のみならず、同窓会でも同じ経験をされた方は、是非会報への投稿、お待ちしております。最後にになりましたが、3月に母校を卒業された皆様、ご卒業おめでとうございます。そして、ようこそ松韻会へ。これからの活躍を楽しみにしております。(宮澤)

【会員誌報の誤掲載について】
平成25年9月17日発行の松韻会会報第5号の会員誌報欄に、情報工学科22期 高橋博敏様のお名前を誤って掲載してしまいました。高橋様ならびに関係の皆様には多大なるご迷惑をおかけしたと、深くお詫び申し上げます。掲載に至った経緯は左記の通りです。
(1)全卒業生に対して、50周年記念式典関係の資料を同窓会より発送いたしました。
(2)同窓会で把握していた高橋様のご連絡先は勤務先のみでしたので、勤務先に発送いたしました。
(3)その後、勤務先より高橋様が既に在職していない旨の連絡を電話でいただき、そのときに「いなくなった」を担当の者が「いなかった」と聞き間違えてしまいました。
(4)同窓会名簿管理者も、ご家族や同窓生などに確認せず、そのまま会報に掲載してしまつた次第です。
今後はこのようなことのないよう、十分に確認して掲載するなど、の対応をとってまいります。高橋様ならびに関係の皆様には多大なるご迷惑をおかけしてしまつたこと、紙面を借りてお詫び申し上げます。
松韻会会長 大江章

編集後記